



# ティーンチャレンジ・ジャパン

## ニュース 2009年春号

ティーンチャレンジは麻薬・アルコールその他の依存症を克服するために必要なサポートを提供することを目的としています。

★日本で初めてのティーンチャレンジ更生センターが沖縄にオープンしてから3回目の春を迎えることができました。今回はこれまでに依存症から解放された生徒たちの体験談とその後の働き、本格始動し始めた女性のための在宅サポート、そして岡山に建設予定の新センターの経過報告をお届けします。ここまで支えてくださった皆様にご心より感謝申し上げます。★



新スタッフ・渡邊才門

### ◆新スタッフ・才門(サイモン)◆

ティーンチャレンジ・ジャパンの記念すべき最初の生徒である渡邊才門。2007年1月に入学、12ヶ月のプログラムの中で聖書を土台とする生き方を習得することを通してアルコール依存症を克服しました。2008年1月からはインターンとなり、薬物、アルコールやギャンブル依存の生徒たちの解放とリハビリを助けるという厳しい実地訓練を受けてきましたが、この度、インターンとしての訓練を修了し見事スタッフに昇格しました。現在、所長の山城テモテの右腕として生徒たちの指導とケアに従事しています。才門のリハビリと訓練を支えてくださった皆様、本当にありがとうございました！



新スタッフと新インターンに加え、ボランティアも参加して充実してきたスタッフ陣

### ◆新インターン・徹也◆

2008年2月に沖縄更生センターに入学した徹也は、1年間で薬物依存症を克服し、今年2月からインターンとして新生のケアをしています。以下は体験談

私は薬物依存で仕事もせず遊び回っていました。周りの人からも嫌われて孤独でした。孤独をドラッグで紛らわせようとして地獄のような生活でした。病院を退院する条件としてティーンチャレンジに入学することになりました。私はセンターでの聖書の学びが理解できず、いつか逃げ出してやると思っていました。ところがセンターで生活していくうちに聖書を読むようになりまし。もう過去は振り返らずに人生を最後までまっとうして生きていくと心に誓いました。同時に自分が何のために生まれてきたのかハッキリわかりました。また、この先やるべき事も見つけました。私はティーンチャレンジを卒業したら今度はスタッフとして、自分と同じ境遇で苦しんでいる多くの人々の助けになりたいです。

インターンに就任した徹也と所長の山城テモテ



ギターも弾けるようになりました

### ◆薬物依存からの解放—母親の手記—◆

今TVなどで話題となっている薬物依存症。私の息子もその一人でした。原因は自分の愛情不足にあると考え、息子の言う通りに何でもしてきました。薬をまるでラムネのようにぼろぼろ食べる姿を見て、恐ろしくなり何とかしなければとあらゆる手段を尽くしてきました。ある時には霊能者の所へ行ったりもしましたが、巨額のお金を騙し取られただけでした。息子の症状はひどくなる一方で、私は息子の幻覚や幻聴に振り回され、へとへとになっていました。それから、主治医の勧めもあって息子はティーンチャレンジの沖縄センターに入学することになりました。センターに入学してから息子は180度変わりました。薬も煙草もしない、真っ黒に日焼けをしている姿は健康そのものでした。こんな日が来るなんて夢にも思わなかったです。神様は本当にいて、息子のことを見捨てなかったのです。

(手記全文をご希望の方は事務局まで)

### ◆沖縄更生センター移転◆

2007年1月のオープン時から更生センターとして使用していた一軒家がインターンと生徒で定員をオーバーしそうになってきたため、2009年1月に沖縄県内で2階建ての一軒家に移転しました。今は20代から50代までのアルコール依存、ギャンブル依存、薬物依存だった生徒たちがスタッフ・インターンと共同生活をしながら聖書の勉強、作業やスポーツなど、日々リハビリに励んでいます。

現在の日本の社会状態と連動して東京本部には大麻・覚醒剤関連の相談が相次いでおり、収容人数が増えた新センターもすぐに生徒でいっぱいになることが予想されます。岡山にセンターを建設する計画も進行中ですが、沖縄センターも3年目にしてようやくスタッフやプログラムが確立してきましたので、これからもその働きを沖縄で拡大していきたいと願っています。

ティーンチャレンジ沖縄更生センターの働きをここまで受け入れ支えてくださった沖縄の教会、病院、官公庁、NPO 団体、地域とボランティアの皆様、本当にありがとうございました！他では立ち直ることのできない人たちが人生をやり直すお手伝いをするためにスタッフ一同これからも全力で努力して参りますので、今後ともご理解とご支援をどうぞよろしくお願い致します。



↑旧センターから車で5分の新センター  
↓改装も生徒たち中心でやりました！



### ◆ピン玉◆

沖縄の真っ青な海に浮かぶガラス製のブイをイメージして作られた「ピン玉」。更生プログラムの一環であるクラフトの時間に生徒たちが一つひとつ手作業で作っていて、携帯ストラップやアクセサリとしてプレゼントしても喜ばれます。

ご注文はお電話・ファックス又はメールで。価格は1個500円、2個900円、3個1,200円(別途送料)で、収益は更生センターの運営と生徒の経済的自立支援に当てられています。

関東では新宿オアシス店、関西ではゴスペル・ライト・ストア(和泉)で好評販売中。



作った生徒たちのように個性豊かです



新宿オアシス店でのディスプレイ

●○女性専用サポート●○ もうあなたは、一人で依存症に悩み苦しむ必要はないのです。

ティーンチャレンジでは男性用の沖縄更生センターの他に女性のための在宅サポートを東京、千葉、神奈川、大阪、広島、和歌山、沖縄など全国各地で展開しています。(上記以外の場所でも可能です。)摂食障害や医療薬品などの依存症、自傷行為(リストカット)、ひきこもりなどで苦しんでおられる女性の方は一人で悩み続けずにご連絡ください。女性インターンがプライバシーを守りながらご相談に応じます。

女性専用相談アドレス [women@teenchallengejapan.com](mailto:women@teenchallengejapan.com) (無料)

●在宅サポートとは？●

<p><b>セッション</b> ティーンチャレンジの女性インターンと行うカウンセリングをセッションと呼んでいます。在宅サポートの核となるプログラムです。セッションでは聖書の考え方を土台とし、間違っただ思考パターンの改善や、健康的なライフスタイルの習得を目指します。</p>	<p><b>家族会議</b> 必要に応じて、ご本人のご家族を含めた話し合いを行います。これまでも、家族会議を行うことで、ご本人のみならず家族の機能回復につながるきっかけとなったケースもあります。スタッフが進行役を務めるため、スムーズに話し合いを進めることが可能です。</p>	<p><b>スタッフ</b> かつてティーンチャレンジの在宅サポートを通して摂食障害、リストカットから約1年間で回復した女性インターンが一連のサポートをさせていただきます。</p> <p>↓回復までの体験談</p>	<p><b>費用</b> 1セッション(90分間) ¥3000</p> <p>遠方にお住まいの方の場合は、お電話でのセッションも可能です。</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------

●体験談 『何よりも太ることが怖い…でも食べることをやめられない。そんな自分は誰よりも醜い存在だ。』

私は、数年間このような葛藤の中で生活をしてきました。自分の体型に嫌悪感を抱き、無理なダイエットをして拒食症となり、気がつけば今度は食べることのコントロールを失い過食症になりました。また、そんな自分をゆるすことができず、罰としての自傷行為も日常茶飯事となっていました。毎日まいにち、食べることで痩せること、そして罪悪感で頭も心もぐちゃぐちゃな状態でした。

もはや絶望的な私にあてられた唯一の光が、このティーンチャレンジの在宅サポートでした。セッションを通じて、それまで握って離さなかった**自分の信念**(痩せていなければ幸せになれない)が、実は自分を不幸にしている**最も大きな要因**となっていることに気がつきました。

その一つひとつを**聖書がおしえる考え方や行動**に組み替えていくことで、間違っただ思考パターンを手放し依存的行動パターンから解放されていきました。このプロセスを繰り返す行くことは自分自身の**人生を主体的に生きる**また責任ある人間としての**精神的自立**を学ぶ助けになりました。

また、家族会議も行われ、普段はあまり伝えることができなかったそれぞれへの想いを伝え合う良い機会となりました。家族会議は、普段は言えなかったお互いの想いを伝えるという利点もありますが、家族がクライアントに対する共通認識をもつことで、**家族もサポーター**として機能することができるという点が回復を支え、また始めることができる大きな利点であると思います。

在宅サポートを受けていた一年間、『**本当の幸せとは？**』という問いと向き合い続けてきました。漠然としすぎていて考えた事ありませんでしたが、一歩一歩その答えを確かなものにしてきました。そして今は、神様や私を支え助けて下さった人々に感謝する毎日です。



女性担当インターン 亜樹  
摂食障害は現在日本において発症者数が急増し、また再発率も非常に高い深刻な依存症です。お一人で苦しんでいる方も大勢いらっしゃると思います。そのような方に私たちの存在を知っていただけたらと思います。



岡山センター建設予定地

◆岡山センター建設計画◆

20~30代の薬物依存症の男性からの相談が今年に入って急増しています。沖縄更生センターだけでは入学希望者の数に対応できないため新しくセンターを建設することを検討していたところ、岡山神召キリスト教会より土地使用の提案を頂きました。そのため土地を購入することなく新センターを建設することが可能になりました。心より感謝申し上げます。10名以上の生徒がスタッフと共同生活できる規模のセンターを建設することが理事会で決定し設計が始まっています。予算1,500万円のうち約半分がすでに寄付されましたので目標募金額は800万円となりました。年内に達成して建設に着手したいと願っています。一人でも多くの、人生をやり直したいと真剣に願っている若者にそのチャンスを与えることができるように、皆様のご支援をどうぞよろしくお願い致します。

◆講演会・セミナー◆

毎年恒例になった沖縄での薬物乱用防止講演会をはじめ、昨年末は東京都豊島区・文京区で、今年初めは日野市や茨城県つくば市で「日本社会における依存症—その原因と解決」などの講演会を開催しました。また1月には九州で初めてのセミナーを福岡県直方市でもつことができました。セミナーをご希望の方は事務局までご連絡ください。

依存症者を抱えた家族のための支援セミナー「ソリューションズ」DVD も販売しています。(テキスト&送料込み 2,000 円) 詳しい内容はホームページからご覧頂けます。ご注文は電話・ファックス、又はメールでどうぞ。



依存症に苦しむ人々を解放と幸せに導くティーンチャレンジの働きは皆様からの温かいご支援で支えられています。

ティーンチャレンジ・インターナショナル・ジャパン 三菱東京UFJ銀行 八王子中央支店 普通2281487  
沖縄銀行 宜野湾支店 普通1377808 郵便振替 記号10080 番号93099991

エグゼクティブ・ディレクター: 木崎智之

理事長: 船津行雄 理事: 内川寿造、池原信徳、マルコム・スミス、野田詠氏、ビル・パリス、藤村良彦、山中知義

〒193-8799 東京都八王子市散田町 5-27-7 Tel & Fax: 042-668-3306

[info@teenchallengejapan.com](mailto:info@teenchallengejapan.com) [www.teenchallengejapan.com](http://www.teenchallengejapan.com)